

畿央大学現代教育研究所 主催

学びを結ぶワークショップ V

●内容紹介

[ワークショップ1]: 教育関係者、保護者等 対象

「聴き上手になろう!話を引き出すコミュニケーションの基本」

担当: 細越 寛樹 (教育学部 准教授)

本ワークショップでは、相手から話を上手に引き出すためのポイントを体験学習していきます。具体的には、まず会話以前の非言語的な関わり方について扱います。次に、相手が積極的に話してくれる会話はどのような流れで展開するのかを扱います。最後に、認知行動療法という心理療法のモデルをベースに、具体的な質問のポイントを扱います。適応に問題を抱える児童生徒への対応に特化したものではなく、それも含めてすべての児童生徒とのやり取りに生かせる基本的なコミュニケーションスキルの獲得が目的です。

[ワークショップ2]: 小・中学校教諭・教員 対象

「始まる!小学校でのプログラミング教育~Scratch体験~」

担当: 西端 律子 (教育学部 教授)

次期学習指導要領において、小学校でのプログラミング教育が始まることが告示されました。教科の中で、論理的思考の育成などを目的に実施される予定です。今回は、NHK 学校放送番組でも使われている「Scratch」でプログラミングを体験してみましょう。プログラミング初めての方、初心者の方を対象とします。コンピュータは、こちらで用意します。また、コンピュータを使わずに、プログラミングを体験できるツールもいくつか用意します。最後に、学年や教科のなかでどのように位置づけられるのか議論していきたいと思います。

[ワークショップ3] (学校教員、教育関係者 対象)

「みんなでつくろう!『特別の教科 道徳』」

担当: 島 恒生 (教育学部 教授)

「特別の教科 道徳」が、小学校では平成30年度から、中学校では平成31年度から全面実施されます。目指すのは、「考え、議論する道徳」です。その実現のための課題とその解決について、具体的な授業づくりを中心に、実践的に考えます。また、学校としての研修体制の進め方や評価の在り方などについても考えます。

[昼食交流会]

R棟1階食堂にて、軽食を準備いたします。お食事をしながら、教育に関する気になる話題、うれしい話題などを交流しましょう。

【申 込 票】

ご参加を希望されるワークショップ、情報交換会の にチェックをしてください。

※第1部と第2部は、 同じ内容です。	ワークショップ1 P棟2階 P203 講義	ワークショップ2 P棟2階 P204 講義室	ワークショップ3 P棟3階 P301 講義室 ※第2部のみ開講
第1部 10:00~12:00	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	/
第2部 13:30~15:30	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
昼食交流会 12:10~13:20		<input type="checkbox"/>	

※以下の点、ご了承ください。

- ・ワークショップ1と2を午前と午後で選択いただいた場合、順番を入れ替えさせていただく可能性があります。
- ・お申込み状況によりご希望に添えない場合があります。

ふりがな	
氏名	
勤務先・所属 (※任意)	
連絡先住所	〒 —
連絡先電話番号	
E-mail	

【申し込み方法】

上記必要事項を明記の上、FAX またはメールにてお送りください。

FAX: 0745-54-1600 E-mail: rime@kio.ac.jp

お送りいただきました個人情報は本ワークショップ以外では使用いたしません。

※満員によりご参加いただけない場合のみご連絡いたします。

連絡がない場合はご参加いただけますので、当日、受付までお越し下さい。